

令和4年度

事業報告及び同附属明細書

令和 4年 4月 1日から

令和 5年 3月31日まで

公益財団法人名古屋港湾福利厚生協会

令和4年度 事業報告

はじめに

令和4年は、世界がコロナ禍による経済の停滞から徐々に抜け出し、経済活動をコロナ禍前の様に活発化させようとしている中での、ロシアによるウクライナへの侵攻からスタートしました。このことにより燃料や食糧が高騰し、世界的なインフレへとつながっていきました。日本でも、輸入原材料などの高騰により、軒並み物価が上昇する状況となり、賃金の上昇が追い付かず実質賃金が低下し、俗に言う「悪いインフレ」となり国民の生活に大きく影響する状況となりました。

貿易面では、全国的には輸入品である燃料や食糧の値上がり等から、輸入額と輸出額を比較した貿易収支では、歴年で20兆円近い赤字になっています。

名古屋港でも、トン数ベースである総取扱貨物量は、1億6357万トンと前年比で8%の減少となりましたが、21年連続の日本一を堅持しました。また、外貿コンテナ取扱個数は254万TEUで第3位。金額ベースである貿易額においては、インフレ・物価高騰の影響もあり輸出額・輸入額ともに過去最高となり、貿易黒字は6兆8192億円で、25年連続で日本一となっています。

当協会におきましては、コロナ禍により大幅に落ち込んだ令和2年度・3年度と比較し、福祉センター・臨港病院の利用者数・患者数は、いずれも増加傾向にはありましたが、コロナ禍前の平成31（令和元）年度と比較すると、未だ十分に回復しておらず、厳しい財政運営を求められています。引き続き、職員一人ひとりが危機意識を強く持ち、創意工夫を凝らすとともに、経費削減に努め、関係官公庁、港湾関係団体、業界の皆様、一層のご理解とご協力を賜りながら、港湾労働者の方々に喜ばれ、期待される福利厚生事業の充実に努めてまいります。

1 重点事業

(1) 港湾労働者の生活の安定に資する事業

港湾労働者の生活の安定を図るため、名古屋港湾労働者福祉センター等の管理運営、岸壁休憩所、港湾労働者用駐車場、港湾労働者用住宅の管理運営等を実施しました。

(2) 港湾労働者の健康維持増進に資する事業

港湾労働者、地域住民の健康管理を推進するため、臨港病院、健康管理センターの管理運営を実施しました。

(3) 港湾労働者の自己啓発、余暇活動に資する事業

港湾労働者の精神的、肉体的にリフレッシュする場所、機会を提供し、労働者を側面から支援するため、山海荘等の保養施設の管理運営、広報誌の発行等を実施しました。各種レクリエーション大会は、感染状況を見ながら一部を実施することが出来ました。

(4) 港湾労働者の労働災害防止に資する事業

関係機関等と協力し、労働災害防止に寄与するための名古屋港殉職者慰霊祭はコロナ

禍により規模を縮小し斎行しました。

(5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

港湾労働者の文化・技能を継承するための名古屋港筏師一本乗り大会はコロナ禍により中止としました。

2 役員・評議員等に関する事項

(1) 役員

理事

《就任》		《退任》	
理事	前田 功憲	理事	中山 武彦
理事	森 一洋	理事	西原 健治
理事	栗津 広雪	理事	相羽 実
理事	山本 司	理事	河田 一正

(2) 評議員

《就任》		《退任》	
評議員	田中 忠司	評議員	三宅 和裕
評議員	濱田 好之	評議員	椎野 和久
評議員	鈴木 竜也	評議員	森 一洋
評議員	伊藤 健	評議員	加藤 式夫

3 職員

(1) 本部

区分	令和4年度	令和3年度	増減	平均年齢	平均勤続年数
男性	20	20	0	50.7	16.1
女性	52	51	1	52.2	8.2
合計	72	71	1	51.8	10.4

(2) 臨港病院

区分	令和4年度	令和3年度	増減	平均年齢	平均勤続年数
男性	31	34	△3	49.5	19.1
女性	117	122	△5	44.9	11.6
合計	148	156	△8	45.9	13.2

4 会議

(1) 理事会

開催年月日	会議名	議事の概要
4.6.3	定例理事会	① 令和3年度事業報告及び同附属明細書 ② 令和3年度貸借対照表・損益計算書等 ③ 定時評議員会の招集 ④ 辞任に伴う理事候補者の推薦 ⑤ 辞任に伴う評議員候補者の推薦 ⑥ 栗津広雪理事の利益相反取引 ⑦ 役員等の報酬等支給規程の一部改正 報告 ① 業務執行理事の職務執行状況 ② 理事の利益相反取引
4.9.30	臨時理事会 (書面表決)	① 理事会として理事候補者及び評議員の候補者の推薦 ② 評議員会の決議省略についての決定 ③ 評議員会の決議事項
5.3.17	定例理事会	① 令和5年度事業計画書 ② 令和5年度収支予算書 ③ 令和5年度資金調達及び設備投資の見込み書 ④ 名古屋港湾労働者福祉センター建替え工事請負契約の締結 ⑤ 名古屋港湾労働者福祉センター名称の変更 ⑥ マーメイド臨港の売却方針及び売却方法 ⑦ 福祉施設の料金改定 ⑧ 給与規程の一部改正 ⑨ 現業職員規程の一部改正 ⑩ 育児・介護休業等規程の一部改正 ⑪ 専務理事の報酬等 報告 ① 業務執行理事の職務執行状況

(2) 評議員会

開催年月日	会議名	議事の概要
4.6.21	定時評議員会	① 令和3年度事業報告及び同附属明細書 ② 令和3年度貸借対照表・損益計算書等 ③ 辞任に伴う理事の選任 ④ 辞任に伴う評議員の選任 報告 ① 稲永福祉センター建替えの進捗状況
4.10.14	臨時評議員会 (書面表決)	① 理事1名及び評議員1名の補充選任

(3) 正副理事長会議

開催年月日	会議名	議事の概要
4.5.24	正副理事長会議	① 令和3年度事業報告及び同附属明細書 ② 令和3年度貸借対照表・損益計算書等 ③ 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 ④ 令和3年度名古屋港労災補償協議会決算書 ⑤ 令和4年度名古屋港労災補償協議会予算書 ⑥ 名古屋港労災補償協議会規約の一部改正 ⑦ 定時評議員会の招集 ⑧ 辞任に伴う理事候補者の推薦 ⑨ 辞任に伴う評議員候補者の推薦 ⑩ 辞任に伴う理事の選任 ⑪ 辞任に伴う評議員の選任 ⑫ 栗津広雪理事の利益相反取引 ⑬ 役員等の報酬等支給規程の一部改正 報告 ① 業務執行理事の職務執行状況 ② 理事の利益相反取引 ③ 今後の予定
4.9.26	正副理事長会議	① 令和4年度第1四半期決算 ② 会計監査人との監査契約 報告 ① 名古屋港殉職者慰霊祭の実施規模 ② 今後の予定

4. 12. 15	正副理事長会議	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和4年度上半期決算 ② 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 ③ 福祉施設の料金改定 ④ 名古屋港湾労働者福祉センター建替え工事見積合わせの実施 ⑤ マーメイド臨港の売却報告 ① 今後の予定
5. 3. 13	正副理事長会議	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和4年度第3四半期決算 ② 令和5年度事業計画書 ③ 令和5年度収支予算書 ④ 令和5年度資金調達及び設備投資の見込み書 ⑤ 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 ⑥ 定例理事会の開催 ⑦ 名古屋港湾労働者福祉センター建替え工事請負契約の締結 ⑧ 名古屋港湾労働者福祉センター名称の変更 ⑨ 名古屋港稲永埠頭港湾労働者福祉センター営業時間の変更 ⑩ マーメイド臨港の売却方針及び売却方法 ⑪ 福祉施設の料金改定 ⑫ 給与規程の一部改正 ⑬ 現業職員規程の一部改正 ⑭ 育児・介護休業等規程の一部改正 ⑮ 専務理事の報酬等報告 ① 業務執行理事の職務執行状況 ② 今後の協会課題 ③ 今後の予定

(4) 名古屋港福利厚生事業運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
4.5.25	運営委員会	① 令和3年度事業報告及び同附属明細書 ② 令和3年度貸借対照表・損益計算書等
4.12.20	運営委員会	① 令和4年度上半期決算報告 ① 福祉施設の料金改定の事前説明 ② 名古屋港湾労働者福祉センター建替え工事見積合わせの実施 ③ 年末年始の営業
5.3.14	運営委員会	① 令和4年度第3四半期決算 ② 令和5年度事業計画書 ③ 令和5年度収支予算書 ④ 令和5年度資金調達及び設備投資の見込み書 ⑤ 名古屋港湾労働者福祉センター建替え工事請負契約の締結 ⑥ 名古屋港湾労働者福祉センター名称の変更 ⑦ マーメイド臨港の売却方針及び売却方法 ⑧ 福祉施設の料金改定

5 監査及び検査等

(1) 監事及び会計監査人監査

- ① 監事監査 令和4年5月27日
- ② 会計監査人監査 令和4年4月1日
令和4年5月6日～5月10日
令和5年1月11日～12日
令和5年3月23日～24日、31日

(2) 名古屋港労災補償協議会監事監査 令和4年5月24日

(3) 名古屋市南保健所医療立入検査 令和4年9月29日

(4) 東海北陸厚生局適時調査 令和4年12月2日

(5) 名古屋市環境局事業系廃棄物検査 令和5年3月27日

稲永福祉センター、金城福祉センター

6 正味財産増減及び財産の推移

(単位：百万円)

事業年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
正味財産増減					
当期収益合計	2,931	2,861	2,731	2,383	2,428
当期費用合計	2,864	2,756	2,805	2,516	2,549
当期増減差額	66	104	△73	△132	△120
財 産					
資産合計	5,598	5,523	5,236	4,875	4,599
負債合計	2,161	1,981	1,768	1,540	1,384
正味財産	3,436	3,541	3,467	3,335	3,214

注 百万円未満切捨による差異が発生している。

7 港湾福利分担金等受入状況

(単位：円)

区 分		令和4年度	令和3年度	前年度比較
日本港湾福利厚生協会 港湾福利分担金 第1次交付金	名古屋	271,986,372	276,819,858	△4,833,486
	衣 浦	16,422,680	15,499,530	923,150
	蒲 郡	2,392,864	2,170,071	222,793
	豊 橋	19,196,649	19,666,000	△469,351
	合 計	309,998,565	314,155,459	△4,156,894
日本港湾福利厚生協会 施設整備助成金		0	0	0

8 資金調達及び設備投資の報告

(1) 資金調達

新規の借入なし。

(2) 設備投資

(単位：円)

事業番号	設備投資の内容	契約先	金額
公益目的 事業会計	稲永福祉センター 建替え建設仮勘定	(株)中建設計他	8,913,000
	稲永福祉センター ガス回転釜	(株)マルゼン	467,500
	流通福祉センター ゆで麺機	(株)マルゼン	330,000
	臨港病院 業務用温冷配膳車 MSC-42PSF3	ホシザキ東海(株)	1,655,500
	臨港病院 赤外線サーモグラフィカメラタブレット型 2台	日本光電工業(株)	470,030
	臨港病院 令和4年診療報酬改定費用	キャノンメディカルシステムズ(株)	297,000
	臨港病院 ロシュ・D コバス Liat	アルフレッサ(株)	2,684,000
	臨港病院 心電図・呼吸・SPO2送信機 LX-8300	(株)日森	396,000
	臨港病院 オーダー及び医事会計サーバー更新	キャノンメディカルシステムズ(株)	258,720
	臨港病院 ナーシングストレッチャー NST-2	CTM(株)	297,000
	臨港病院 PENTAX 鼻咽喉ファイバースコープ FNL-10RP3	(株)八神製作所	594,000
	臨港病院 内視鏡洗浄消毒器 ESR-110	協和医科器械(株)	715,000
	健康管理センター オーディオメーター AA-58	(株)八神製作所	459,800
	健康管理センター 健診システム協会けんぽ追加作業一式	(株)ティー・エム・アール・システムズ [®]	792,000
法人会計	無し		0
合 計			18,329,550

(3) 資金調達方法

- | | |
|---------------------|--------------|
| ① 運用財産 | 15,645,550 円 |
| ② 新型コロナウイルス検査機関等補助金 | 2,684,000 円 |

9 その他財務に関する重要な数値

(1) 収支相償

以下のとおり、収支相償を満たしている。(単位：円)

科 目	収 入 の 額	費 用 の 額
公益目的事業経常計	2,271,196,551	2,408,952,083

(2) 公益目的事業比率

以下のとおり、公益目的事業比率を満たしている。

公益目的事業比率	96.8%
----------	-------

(単位：円)

科 目	金 額
公益実施費用額	2,408,952,083
収益等実施費用額	0
管理運営費用額	80,296,748
経常費用の合計額	2,489,248,831

(3) 遊休財産額

以下のとおり、遊休財産額の保有上限を満たしている。(単位：円)

科 目	金 額
遊休財産額の保有上限額	2,408,952,083
遊休財産額	986,046,799

(4) 公益目的取得財産残額

(単位：円)

科 目	金 額
公益目的取得財産残額	4,102,814,582
公益目的増減差額	1,335,888,016
公益目的保有財産の帳簿 価額の合計額	2,766,926,566

事業報告の附属明細書

1 役員・評議員等

(役員)

(順序不同)

役職	氏名		所 属 名	
理事長	系井 辰夫	非	株式会社フジトランス コーポレーション	代表取締役社長
副理事長	藤森 利雄	〃	名 港 海 運 株 式 会 社	代表取締役副会長
〃	小山 登司雄	〃	東 海 協 和 株 式 会 社	代表取締役社長
〃	高見 昌伸	〃	伊 勢 湾 海 運 株 式 会 社	代表取締役社長
専務理事	熊谷 一幸	常	公益財団法人名古屋港湾福利厚生協会	専 務 理 事
理 事	成田 誠	非	名 港 運 輸 株 式 会 社	代表取締役社長
〃	吉川 敦	〃	愛 知 海 運 株 式 会 社	取締役名古屋支店長
〃	黒田 城児	〃	東 陽 物 流 株 式 会 社	代表取締役社長
〃	金井 正次	〃	名 古 屋 埠 頭 株 式 会 社	代表取締役社長
〃	前田 功憲	〃	名 古 屋 港 鉄 鋼 埠 頭 株 式 会 社	代表取締役社長
〃	中尾 正英	常	公益財団法人名古屋港湾福利厚生協会 臨 港 病 院	院 長
〃	杉本 恒	非	全日本港湾労働組合東海地方名古屋支部	執 行 委 員 長
〃	藤井 将俊	〃	全日本港湾労働組合東海地方名古屋支部	副 執 行 委 員 長
〃	下村 喜維	〃	名 古 屋 港 湾 労 働 組 合	組 合 長
〃	岩切 康秀	〃	名 古 屋 港 湾 労 働 組 合	書 記 長
〃	森 一洋	〃	伊 勢 湾 海 運 労 働 組 合	組 合 長
〃	戸木田 宇紀	〃	名 港 グ ル ー プ 労 働 組 合	執 行 委 員 長
〃	山本 司	〃	名 古 屋 港 木 材 倉 庫 労 働 組 合	組 合 長
〃	浅野 皇	〃	半 田 港 運 株 式 会 社	代 表 取 締 役 社 長 (衣浦支部長)
〃	栗津 広雪	〃	愛 知 海 運 株 式 会 社	蒲郡支店執行役員支店長 (蒲郡支部長)
〃	山田 俊郎	〃	愛 知 海 運 産 業 株 式 会 社	代 表 取 締 役 社 長 (豊橋支部長)
監 事	藤本 健	〃	旭 運 輸 株 式 会 社	代表取締役社長執行役員
〃	加藤 直樹	〃	名 古 屋 港 湾 労 働 組 合	副 組 合 長

(評議員)

(順序不同)

役職	氏名		所 属 名	
評 議 員	山本 敦	非	名 海 運 輸 作 業 株 式 会 社	代表取締役社長
〃	飯田 悟	〃	一般社団法人全日検中部支社名古屋支部	執行役員支部長
〃	伊藤 健	〃	新 興 海 運 株 式 会 社	代表取締役社長
〃	吉岡 稔仁	〃	三 菱 倉 庫 株 式 会 社 名 古 屋 支 店	副 支 店 長

〃	田中 忠司	〃	三井倉庫株式会社	執行役員中部支社長
〃	伊木 善秀	〃	東陽倉庫株式会社	常務執行役員国際営業本部長
〃	山田 雄司	〃	川西倉庫株式会社名古屋支店	支店長
〃	正村 靖	〃	日本通運株式会社名古屋フォワーディング支店	港湾営業部長
〃	安田 隆	〃	一般社団法人日本貨物検数協会名古屋支部	常務理事支部長
〃	蟹井 修	〃	大源海運株式会社	代表取締役社長
〃	濱田 好之	〃	株式会社上組名古屋支店	執行役員名古屋支店長
〃	伊東 明義	〃	朽木合同輸送株式会社	専務取締役
〃	小川 嘉章	〃	サンソー港運株式会社	代表取締役社長
〃	杉田 慶太郎	〃	由良海運株式会社	取締役
〃	森田 清	〃	大洋海運株式会社	代表取締役社長
〃	野間 順一	〃	名古屋港木材倉庫株式会社	取締役社長
〃	鈴木 竜也	〃	伊勢湾海運労働組合	事務局長
〃	坂本 純	〃	伊勢湾海運労働組合	副組合長
〃	彦坂 伸良	〃	全日本港湾労働組合東海地方名古屋支部	執行委員
〃	宮本 貴之	〃	名古屋港湾労働組合	副組合長
〃	佐野 秀則	〃	名古屋港湾労働組合	菱洋分会長
〃	上田 建造	〃	名古屋港湾労働組合	朽木合同分会長
〃	宮木 忠司	〃	名港グループ労働組合	書記長
〃	山田 貴哉	〃	名港グループ労働組合	分会長
〃	嶽見 典男	〃	日本通運株式会社半田支店	支店長（衣浦支部）
〃	浅井 吉文	〃	愛知海運株式会社半田支店	執行役員支店長（衣浦支部）
〃	小野 雅也	〃	半田港運株式会社武豊支店	取締役執行役員武豊支店長（衣浦支部）
〃	河瀬 治喜	〃	日本通運株式会社蒲郡支店	支店長（蒲郡支部）
〃	志村 誠	〃	トピー海運株式会社	代表取締役社長（豊橋支部）
〃	小島 英史	〃	日本通運株式会社豊橋支店	支店長（豊橋支部）

会計監査人	太陽有限責任監査法人
-------	------------

注1 令和5年3月31日現在

注2 常は常勤、非は非常勤

2 港湾労働者の生活の安定に資する事業

(1) 港湾労働者福祉センター等の管理運営

① 名古屋港湾労働者福祉センター（通称：稲永福祉センター）

区 分		令和4年度	令和3年度	前年度比較
食 堂	人 数	119,697	114,985	4,712
売 店	人 数	28,877	29,630	△753
会議室	回 数	117	110	7
	人 数	3,293	2,734	559

② 名古屋港金城埠頭港湾労働者福祉センター（通称：金城福祉センター）

区 分		令和4年度	令和3年度	前年度比較
食 堂	人 数	130,558	123,579	6,979
売 店	人 数	50,470	48,385	2,085
会議室	回 数	326	286	40
	人 数	5,999	5,387	612
シャワー室	人 数	24,206	24,118	88

③ 名古屋港流通団地港湾労働者福祉センター（通称：流通福祉センター）

区 分		令和4年度	令和3年度	前年度比較
食 堂	人 数	168,481	154,512	13,969
売 店	人 数	74,574	77,126	△2,552
会議室	回 数	80	89	△9
	人 数	2,483	2,557	△74

④ 名古屋港鍋田埠頭港湾労働者福祉センター（通称：鍋田福祉センター）

区 分		令和4年度	令和3年度	前年度比較
食 堂	人 数	102,576	104,374	△1,798
売 店	人 数	39,239	38,265	974
会議室	回 数	9	5	4
	人 数	107	93	14

⑤ 鍋田埠頭休憩所（通称：NUCT 休憩所）

区 分		令和4年度	令和3年度	前年度比較
食 堂	人 数	44,778	44,225	553

⑥ 名古屋港福利厚生会館

区 分		令和4年度	令和3年度	前年度比較
食堂 (委託)	人 数	59,408	57,024	2,384

⑦ ガーデン埠頭福祉センター

区 分		令和4年度	令和3年度	前年度比較
会議室	回 数	528	562	△34
	人 数	2,798	3,116	△318

(2) 岸壁休憩所の管理運営

区 分	令和4年度		令和3年度		前年度比較	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
7号	137	3,103	101	2,620	36	483
23号	98	1,292	99	1,291	△1	1
53号	81	2,336	69	1,935	12	401
61号	42	503	35	409	7	94
67号	0	0	0	0	0	0
77号	74	2,545	65	2,392	9	153
83号	0	0	0	0	0	0
85号	69	1,017	85	1,545	△16	△528
91号	151	1,357	171	1,659	△20	△302
93号	143	2,799	130	2,660	13	139
94号	155	2,403	160	2,882	△5	△479
98号	115	1,109	110	1,173	5	△64
亀崎埠頭		1,527		1,273		254
計	1,065	19,991	1,025	19,839	40	152

(3) 港湾労働者用駐車場の管理運営

① 金城埠頭駐車場

区 分	収容台数	令和4年度	令和3年度	前年度比較
大型バス	15	15	15	0
トラック	16	16	16	0
マイクロバス	9	9	9	0
普通車	895	847	828	19
バイク	34	34	34	0
計	969	921	902	19

② 名古屋港福利厚生会館

区 分	収容台数	令和4年度	令和3年度	前年度比較
月極駐車場	154	148	152	△4

(4) 港湾労働者用住宅の管理運営

① 潮風住宅

区 分	総戸数	令和4年度	令和3年度	前年度比較
2DK	47	16	26	△10
3LDK	4	2	2	0

※令和6年3月末で廃止予定

② 鴨浦住宅

区 分	総戸数	令和4年度	令和3年度	前年度比較
3LDK	30	21	22	△1

3 港湾労働者の健康維持増進に資する事業

(1) 臨港病院の管理運営

区分	令和4年度	令和3年度	前年度比較
通院人数	31,409	31,340	69
内科	14,627	13,949	678
外科	402	327	75
整形外科	5,950	6,473	△523
脳神経外科	2,040	2,355	△315
眼科	1,778	1,821	△43
耳鼻科	569	576	△7
リハビリテーション科	70	104	△34
皮膚科	2,316	2,169	147
婦人科	101	100	1
歯科	3,556	3,466	90
入院人数	57,715	56,772	943
(療養型)	(11,713)	(11,192)	(521)
内科	51,050	48,747	2,303
外科	0	0	0
整形外科	3,727	5,284	△1,557
脳神経外科	2,889	2,678	211
眼科	9	14	△5
耳鼻科	0	0	0
皮膚科	0	0	0
婦人科	0	0	0
歯科	40	49	△9

救急医療利用者 517人

高気圧酸素療法利用者延数 0人

睡眠時無呼吸症候群療法利用者 30人

土曜外来受診者延数 3,906人

港警察署の留置者急患対応者延数 2人

生活保護者患者延数 10,454人

(入院 8,673人、通院 1,781人)

健康教室の参加者 開催なし

名古屋港寄港船員受診者 6人

第四管区海上保安本部診療所受診者延数 137人

(2) 健康管理センターの管理運営

区 分		令和4年度	令和3年度	前年度比較
健康管理センター	人 数	4,938	4,810	128

4 港湾労働者の自己啓発、余暇活動に資する事業

(1) 保養施設、体育施設の管理運営

① 山海荘、テニスコート

区 分		令和4年度	令和3年度	前年度比較
山海荘	宿泊人数	107	130	△23
	日帰り組数	9	6	3
テニスコート	人 数	7,261	7,403	△142

② シーパレス日港福利用斡旋

区 分		令和4年度	令和3年度	前年度比較
シーパレス 日港福	宿泊人数	4,414	3,426	988
	アクアの湯 利用人数	877	595	282

③ ハーヴェストクラブ浜名湖、プロミネント車山高原利用斡旋

区 分		令和4年度	令和3年度	前年度比較
ハーヴェストクラブ 浜名湖	人 数	28	14	14
プロミネント 車山高原	人 数	0	4	△4

(2) 各種レクリエーション大会の開催運営

① 本部

ア 名古屋港湾従業員体育大会運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
4.7.27	第1回 運営委員会	① 令和3年度「第3回運営委員会」議事録の確認 ② 「第5回ウォーキング大会」について ③ 「第30回ボウリング大会」について
4.12.16	第2回 運営委員会	① 令和4年度「第1回運営委員会」議事録の確認 ② 「第5回ウォーキング大会」実施要項(案) ③ 令和5年度名古屋港湾従業員体育大会年間予定(案)
5.2.22	第3回 運営委員会	① 令和4年度「第2回運営委員会」議事録の確認 ② 「第5回ウォーキング大会」実施について(案) ③ 委員の任期満了に伴う更新

イ 文化事業運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
4.7.22	第1回 運営委員会	① 令和4年度文化事業について ② 実施要綱及び収支予算書について
5.3.28	第2回 運営委員会	① 本年度の経過報告について ② 来年度の運営について

令和4年4月	ウォーキング大会	コロナ禍により中止
令和4年11月	ボウリング大会	コロナ禍により中止
令和4年11月	文化事業	コロナ禍により中止

② 衣浦支部

令和4年5月	テニス大会	14名参加
令和4年11月	ボウリング大会	77名参加
令和5年2～4月	いちご狩り大会	325名参加

③ 蒲郡支部

令和4年4月	潮干狩り大会	117名参加
令和4年7月	ボウリング大会	コロナ禍により中止
令和5年2月	いちご狩り大会	コロナ禍により中止

④ 豊橋支部

令和4年6月	釣り大会	30名参加
令和4年7月	メロン狩り大会	245名参加
令和4年12月	みかん狩り大会	291名参加

令和4年12月 ソフトボール大会
 令和5年3月 いちご狩り大会

悪天候により中止
 811名参加

(3) 広報誌

季刊誌(合併号として)年2回発行

合計 900部配布

5 港湾労働者の労働災害防止に資する事業

(1) 労働災害防止活動

令和4年10月 第70回名古屋港殉職者慰霊祭 コロナ禍により縮小
 遺族49名含む約94名参加 合祀総数407柱

(2) 名古屋港労災補償協議会の運営

ア 会議

開催年月日	会議名	議事の概要
4.6.3	第51回総会 (書面表決)	令和3年度名古屋港労災補償協議会決算書 令和4年度名古屋港労災補償協議会予算書
4.6.3	委員会	令和3年度名古屋港労災補償協議会決算書 令和4年度名古屋港労災補償協議会予算書

イ 申請件数

上積補償金 0件 弔慰金 0件 見舞金 0件

6 その他の事業

令和4年7月 名古屋港筏師一本乗り大会 コロナ禍により中止